



## 越智久美子先生の原点

来年の3月、モリコロパークで開催される「第12回幼児文化芸術祭」に門下生が参加する越智インターナショナルバレエプリマバレリーナの越智久美子先生。彼女は、本園の卒園生です。十数年前に越智先生とお話した際に、「幼稚園での一番の思い出は、素敵なお衣装を着て、舞台上で踊った『七夕祭りお遊戯会』です。同時に課外活動として、児童バレエのレッスンも経験しました。私はこれがきっかけで卒園後、バレエを習い始めました。」と仰っていたのを今でも覚えています。世界的に活躍されるバレリーナ越智先生の原点が「幼稚園での行事」と仰ることは、園としてもこの上ない嬉しい言葉でもあります。幼児文化芸術協会の活動も10年以上経ち、モリコロでの芸術祭を始めた頃の園児たちは既に高校生・大学生になっています。さらに大人になった彼らが、文化芸術の分野において世界的に活躍する姿を見たいものです。そして、彼らが「今の私があるのは幼稚園で文化芸術に触れたことがきっかけです」と言う日が来ることを楽しみにしています。 幼児文化芸術協会 名古屋西幼稚園園長 八幡 憲治

来年の3月、モリコロパークで開催される「第12回幼児文化芸術祭」に門下生が参加する越智インターナショナルバレエプリマバレリーナの越智久美子先生。彼女は、本園の卒園生です。十数年前に越智先生とお話した際に、「幼稚園での一番の思い出は、素敵なお衣装を着て、舞台上で踊った『七夕祭りお遊戯会』です。同時に課外活動として、児童バレエのレッスンも経験しました。私はこれがきっかけで卒園後、バレエを習い始めました。」と仰っていたのを今でも覚えています。世界的に活躍されるバレリーナ越智先生の原点が「幼稚園での行事」と仰ることは、園としてもこの上ない嬉しい言葉でもあります。幼児文化芸術協会の活動も10年以上経ち、モリコロでの芸術祭を始めた頃の園児たちは既に高校生・大学生になっています。さらに大人になった彼らが、文化芸術の分野において世界的に活躍する姿を見たいものです。そして、彼らが「今の私があるのは幼稚園で文化芸術に触れたことがきっかけです」と言う日が来ることを楽しみにしています。 幼児文化芸術協会 名古屋西幼稚園園長 八幡 憲治



会員園

- 栄光八事幼稚園(天白区)
  - 小幡あさひ幼稚園(守山区)
  - 志だみ幼稚園(守山区)
  - 東郷旭丘幼稚園(東郷町)
  - とみよし幼稚園(愛西市)
  - 名古屋西幼稚園(西区)
  - 鳴海ヶ丘幼稚園(緑区)
  - 日進旭丘幼稚園(日進市)
  - 美里幼稚園(豊田市)
- ※50音順

## 美里幼稚園 『ベリーダンス』



9月5日にベリーダンスの体験を行いました。講師はドーサ先生です。まずはベリーダンスの発祥の地はどこか大きな世界地図を広げて教えていただきました。世界最古の踊り、古代エジプト発祥。「エジプト知っているよ」「ピラミッドでしょ」と子ども達!アラビア語のこんにちは「アッサラームアライクム」も教えていただきました。ベリーダンスのベリーはお腹...日本語で腹踊り!!ノムノムのトークに大笑いし、いよいよダンスに挑戦!体幹そのまま首・肩・お腹・お尻だけ横にクイッククイック。「難しいね」と言いながら講師の先生の真似をして楽しみました。次にベリーダンスで使われる道具を見せていただきました。蝶々のようなウイング、扇に長い布のついたファンベール、フィンガーシンバルのサガット。お盆の上に三段のキャンドルを乗せたシャマダンは頭に掛けて踊ります。そして、ソード(剣)。最後に、ソードを使った踊りを見せていただきました。



## 栄光八事幼稚園



### 『ラテンのリズムで動いてみよう』

10月9日(水)「サルサ」を体験しました。通常は、子どもたちだけの体験ですが、今年度は、保護者も一緒に参加できる体験日を設け、「サルサ」は、年中・赤組さんのお父さん・お母さんが一緒に体験しました。ホールに入ると早速リズムカルな音楽が聞こえてきましたよ♪子どもたちは、何が始まるのだろうか?ワクワク!『サルサ』って何?知っているかな?先生の手作り紙芝居でサルサの発祥の国やダンスの種類を見せていただいた後は、早速、みんなで踊ってみましょう!満3歳児組・年少組は、ジャングルの中を動物に変身してダンシング♪年中組は、お父さん・お母さんと「肩をトントン」「背中をトントン」ラテンの音楽に合わせて親子で触れあい、楽しみました。年長組は、アフリカ民族の生活から生まれたダンスにも挑戦しました。子どもたちにとって、初めての体験や初めての音や景色が、文化芸術体験を通して感性豊かな子どもたちに育つことを願っています。



## 名古屋西幼稚園

### 『アート体験』



10月3日は、文化芸術体験教室がありました。今回は、なかよし交流タイム(異年齢保育)のクラスに分かれて、「アート」に挑戦しました。子どもたちは、最初に木の幹や枝を作って糊で貼りました。そして、今度は手に付けた絵の具を大きな模造紙にペタペタとペイントして、葉っぱを表現しました。どの子も両手に絵の具を付けると嬉しそうにペイントし、足に付いた絵の具でも嬉しそうにペタペタしました!中には、尻餅をついてお尻が絵の具まみれになるお友だちもいました(笑)季節ごとに絵の具の色が変わり、後日その絵に季節の行事の絵を描き、貼り付けて「にしようアルバム」の完成です。異年齢クラスでの活動のため、年長のお友だちは、年中・年少のお友だちを優しく教えたり、手伝ったりする姿が微笑ましかったです。この作品は、10月12日の展覧会の共同製作として展示されました。



第11回春季保育者研修会 3月26日(水)開催予定 / 栄ガスピルにて実践を通して幼児教育のレベルアップを目指します。